

# CASBEE®-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2024年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2024\_v1.0

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)尼崎市神田北通4丁目プロジェクト	階数	地上15F 地下1F
建設地	兵庫県尼崎市神田北通4丁目62番	構造	RC造
用途地域	都市計画区域内、市街化区域、準防	平均居住人員	85 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年2月 予定	評価の実施日	2025年5月22日
敷地面積	442 m <sup>2</sup>	作成者	上田 志公
建築面積	188 m <sup>2</sup>	確認日	2025年5月22日
延床面積	2,167 m <sup>2</sup>	確認者	上田 志公



てください

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.9** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ホールライフカーボン (温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	99%
③上記+②以外の	99%
④上記+	99%

このグラフはLR3.1「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したWLC排出量の目安で示したものです。④は参考として運用分をBEI+で表示しています。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.8**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.2

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.7

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.5

**LR のスコア = 3.0**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.5

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.6

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.9

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b>	開口部に遮音性T-2の採用や、F☆☆☆☆の建材の採用などを行い、室内環境の向上に努めたほか、一次エネルギー消費量削減率(再エネ無)=20%の計画とし、建物の熱負荷抑制に配慮するなど、付加価値を設けた。	<b>その他</b> 特に無し。
<b>Q1 室内環境</b>	開口部に遮音性T-2の採用や、F☆☆☆☆の建材の採用などを行い、室内環境の向上に努めた。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 特に無し。
<b>LR1 エネルギー</b>	一次エネルギー消費量削減率(再エネ無)=20%の計画とし、建物の熱負荷抑制に配慮した。	<b>LR3 敷地外環境</b> 特に無し。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ホールライフカーボン(WLC)」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。  
 ■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される